



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 三菱製鋼株式会社

コード番号 5632 URL <http://www.mitsubishisteel.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 佐藤基行

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 福井淳

TEL 03-3536-3135

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	27,899	△3.1	950	△0.7	1,153	14.8	602	4.8
27年3月期第1四半期	28,785	9.9	957	△2.0	1,004	△34.5	574	△56.4

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 534百万円 (△42.2%) 27年3月期第1四半期 923百万円 (△56.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	3.92	—
27年3月期第1四半期	3.73	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	120,068		65,862		49.8	
27年3月期	123,453		65,884		48.5	

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 59,791百万円 27年3月期 59,825百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	2.50	—	3.50	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,000	△5.3	2,200	△4.0	2,000	△27.2	1,200	△22.9	7.80
通期	115,000	△3.1	5,200	5.4	4,800	△17.6	3,000	△15.4	19.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	156,556,683 株	27年3月期	156,556,683 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	2,693,792 株	27年3月期	2,692,974 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	153,863,299 株	27年3月期1Q	154,034,015 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
補足資料	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月～平成27年6月)における当社グループを取りまく経営環境は、自動車業界において、軽自動車税引き上げの影響等もあり国内需要は減少したものの、海外は北米を中心に堅調に推移いたしました。建設機械業界は、需要減により生産が減少いたしました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比8億8千5百万円(3.1%)減収の278億9千9百万円となりました。営業利益は、前年同期比6百万円(0.7%)減益の9億5千万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、6億2百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊鋼鋼材事業につきましては、主要顧客である建設機械向けの売上げの減少が大きく影響し、売上高は、前年同期比9億5千3百万円(7.7%)減収の113億6千8百万円となりました。営業利益は、売上減及び販売価格の低下があったものの、原料価格の低下及びコスト改善の効果により、前年同期比5千6百万円(24.8%)増益の2億8千5百万円となりました。

ばね事業につきましては、国内では自動車向け及び建設機械向けで減収となったものの、海外拠点での新規拡販及び為替の影響により、売上高は、前年同期比3億2千2百万円(2.7%)増収の123億7千6百万円となりました。営業利益は、国内の減収影響が大きく、前年同期比1億6百万円(23.9%)減益の3億3千8百万円となりました。

素形材事業につきましては、特殊合金粉末、精密機械加工品、タービンホイールの拡販による増収要因があったものの、建設機械向け鋳鋼品の需要低迷や欧州向けターボチャージャー部品の受注減による減収影響をカバーできず、売上高は、前年同期比6千万円(2.6%)減収の23億1千6百万円となりました。営業利益は、鋳鋼品、ターボチャージャー部品の売上減及び為替差による影響が大きく、前年同期比1億1千6百万円(68.0%)減益の5千5百万円となりました。

機器装置事業につきましては、電力機器関連を中心とした鉄構品が堅調に推移しているものの、主力の鍛圧機械の受注環境が依然として厳しい状況にあり、売上高は、前年同期比1億3千9百万円(6.0%)減収の22億2百万円となりました。営業利益は、売上げが減少したものの、品種構成の見直し及び輸出品の為替影響により、前年同期比1億5千4百万円(271.3%)増益の2億1千1百万円となりました。

その他の事業につきましては、流通及びサービス業等ではありますが、売上高は、前年同期比8千1百万円(8.9%)減収の8億4千万円、営業利益は、前年同期比5百万円(9.8%)減益の4千8百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の減少、有価証券(譲渡性預金)の減少等により、前連結会計年度末に比べ33億8千5百万円減少し、1,200億6千8百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債総額は、仕入債務の減少、借入金の減少、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ33億6千3百万円減少し542億5百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金は増加しましたが、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ2千1百万円減少し658億6千2百万円となりました。

以上により、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は49.8%となり、前連結会計年度末から1.3%上昇しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、主要需要先である自動車業界の国内市場に不透明感があり、また、建設機械業界の需要につきましても低迷が継続すると予想されますが、国内ではコスト競争力を追求し改善を継続的に進めるとともに、海外では新規品の立ち上げを進めてまいります。

この様な状況を判断し、連結業績予想につきましては、平成27年4月30日に公表いたしました業績予想数値から変更ありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。

また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,453	11,635
受取手形及び売掛金	23,830	21,442
電子記録債権	1,986	2,116
有価証券	11,500	10,500
商品及び製品	7,733	7,117
仕掛品	4,714	4,855
原材料及び貯蔵品	3,189	3,292
その他	1,854	1,813
貸倒引当金	△156	△156
流動資産合計	66,105	62,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,452	9,409
機械装置及び運搬具(純額)	8,212	8,557
リース資産(純額)	466	446
その他(純額)	7,800	7,479
有形固定資産合計	25,932	25,892
無形固定資産		
のれん	639	548
その他	1,938	1,909
無形固定資産合計	2,578	2,457
投資その他の資産		
投資有価証券	24,154	24,218
退職給付に係る資産	1,385	1,597
その他	3,297	3,285
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	28,836	29,100
固定資産合計	57,347	57,450
資産合計	123,453	120,068

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,284	15,169
短期借入金	10,186	10,201
リース債務	130	131
未払法人税等	995	191
その他	4,842	4,330
流動負債合計	33,439	30,023
固定負債		
長期借入金	8,546	8,225
リース債務	198	164
役員退職慰労引当金	106	81
退職給付に係る負債	10,883	11,161
負ののれん	65	55
その他	4,329	4,492
固定負債合計	24,129	24,181
負債合計	57,568	54,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,924	9,924
資本剰余金	3,605	3,605
利益剰余金	42,812	42,876
自己株式	△1,110	△1,110
株主資本合計	55,233	55,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,853	7,130
為替換算調整勘定	△240	△455
退職給付に係る調整累計額	△2,021	△2,180
その他の包括利益累計額合計	4,592	4,494
非支配株主持分	6,059	6,071
純資産合計	65,884	65,862
負債純資産合計	123,453	120,068

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	28,785	27,899
売上原価	24,872	24,075
売上総利益	3,913	3,824
販売費及び一般管理費	2,956	2,874
営業利益	957	950
営業外収益		
受取利息	15	15
受取配当金	153	171
為替差益	-	182
その他	160	92
営業外収益合計	329	462
営業外費用		
支払利息	72	62
持分法による投資損失	10	145
為替差損	119	-
その他	78	50
営業外費用合計	282	258
経常利益	1,004	1,153
税金等調整前四半期純利益	1,004	1,153
法人税、住民税及び事業税	182	203
法人税等調整額	264	307
法人税等合計	446	510
四半期純利益	558	643
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	574	602



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	558	643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	474	276
繰延ヘッジ損益	14	-
為替換算調整勘定	11	13
退職給付に係る調整額	△95	△194
持分法適用会社に対する持分相当額	△38	△204
その他の包括利益合計	365	△108
四半期包括利益	923	534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	950	504
非支配株主に係る四半期包括利益	△26	29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) (単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注 1)	合計	調整額 (注 2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注 3)
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	11,716	12,053	2,307	2,254	503	28,835	△ 50	28,785
セグメント間の内部 売上高又は振替高	605	—	69	86	419	1,181	△ 1,181	—
計	12,322	12,053	2,377	2,341	922	30,017	△ 1,231	28,785
セグメント利益	228	445	172	57	53	957	0	957

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。  
 2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額等であります。  
 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日) (単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注 1)	合計	調整額 (注 2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注 3)
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	10,792	12,375	2,240	2,040	450	27,899	—	27,899
セグメント間の内部 売上高又は振替高	576	0	75	161	389	1,203	△ 1,203	—
計	11,368	12,376	2,316	2,202	840	29,103	△ 1,203	27,899
セグメント利益	285	338	55	211	48	940	10	950

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。  
 2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額等であります。  
 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

補足資料(連結)

(金額単位=百万円)

1. 業績

	四半期累計期間			
	前期	当期	前第1四半期比増減	
	26年4~6月	27年4~6月		増減率
売上高	28,785	27,899	△ 885	△ 3.1%
営業利益	957	950	△ 6	△ 0.7%
経常利益	1,004	1,153	149	14.8%
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	574	602	27	4.8%

通 期		
前期実績	※当期予想	
27年3月期	28年3月期	増減率
118,739	115,000	△ 3.1%
4,933	5,200	5.4%
5,824	4,800	△ 17.6%
3,545	3,000	△ 15.4%

※ 平成27年4月30日公表

1株当たり四半期(当期)純利益	3.73	3.92
-----------------	------	------

23.03	19.49
-------	-------

2. 四半期毎の業績推移

	前期(27年3月期)				当期(28年3月期)
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)	(1~3月)	(4~6月)
売上高	28,785	30,334	30,219	29,400	27,899
営業利益	957	1,335	1,398	1,242	950
経常利益	1,004	1,742	1,997	1,080	1,153
親会社株主に帰属する四半期純利益	574	981	1,317	671	602

3. セグメント別売上高推移

	前期(27年3月期)				当期(28年3月期)
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)	(1~3月)	(4~6月)
特殊鋼鋼材	12,322	13,333	11,955	12,891	11,368
ばね	12,053	12,266	14,114	11,670	12,376
素形材	2,377	2,691	2,809	2,508	2,316
機器装置	2,341	2,565	1,788	2,651	2,202
その他	922	856	1,073	888	840
調整額	△ 1,231	△ 1,378	△ 1,523	△ 1,210	△ 1,203
合計	28,785	30,334	30,219	29,400	27,899

4. 要約連結貸借対照表

科目	前期	当第1四半期	増減	科目	前期	当第1四半期	増減
	27年3月末	27年6月末			27年3月末	27年6月末	
流動資産	66,105	62,617	△ 3,487	負債	57,568	54,205	△ 3,363
現預金等	22,953	22,135	△ 817	営業負債	17,284	15,169	△ 2,115
営業債権	25,817	23,559	△ 2,257	有利子負債	18,732	18,426	△ 305
たな卸資産	15,636	15,265	△ 370	その他	21,551	20,609	△ 942
その他	1,698	1,657	△ 41				
固定資産	57,347	57,450	102	純資産	65,884	65,862	△ 21
有形固定資産	25,932	25,892	△ 39	株主資本	55,233	55,296	63
無形固定資産	2,578	2,457	△ 121	その他の包括利益累計額	4,592	4,494	△ 97
投資その他資産	28,836	29,100	264	非支配株主持分	6,059	6,071	11
資産合計	123,453	120,068	△ 3,385	負債純資産合計	123,453	120,068	△ 3,385